



発行所 関西大学新報社 大阪市淀川区長柄西1-3-22 電話 (358) 2271 (1部30円)

紙面紹介 新入生歓迎 学費問題特集号

80年度学費闘争中間総括

闘いは終らない!

「値上」強行弾劾!

関大は腐敗の巣窟か!

暴虐と腐敗の中、80年度学費値上が強行された。昨年末、学生の反対にもかかわらず冬休み直前に発表された「値上」は、関大当局の意図を反し全学的な阻止闘争の嵐を巻き起こした。同時に飯面を割かれた関大の醜態と、特定される学生たちの愚挙に、度々罵詈雑言と失望を覚えたのである。新報社は「正義をもって真実を報ずる」という使命から、値上阻止闘争の全容を明らかにして行きたい。残念ながら紙面の都合、出来事の本質を掲載できない点を詫言ひ、これを機に読者諸氏が大学「内部」問題を再考されれば幸いである。

学費値上 強行

昨年、学費法人「関西大学」は、80年度学費値上を強行的に発表した。冬期休暇を二日後に控えた二月九日、学生の声を一切無視して、一方的に強行した。この頃、一部の学生が値上阻止闘争を開始し、その激しい追及に、一部の学生が値上阻止闘争の中心として活動した。この頃、関大当局の得手とする、対学生「テヘン術」、大躍進「茶番おどろき」大衆的に披露されたのである。加えて、当局の学生管理の失態と取り下った学友会執行部と、己の利益(クソ予算)・當局の援助金、学生会組織建設(c)し、か多額にない各バートの野合戦、(体育会)・文化会、弁論部等、ならびに彼らの間から選出される自治委員等。そして、あの悪逆高き日本共産党の学生組織「民主青年同盟(民青)」という輩...

学費値上 強行

「値上」強行弾劾! 関大は腐敗の巣窟か! 昨年末、学生の反対にもかかわらず冬休み直前に発表された「値上」は、関大当局の意図を反し全学的な阻止闘争の嵐を巻き起こした。同時に飯面を割かれた関大の醜態と、特定される学生たちの愚挙に、度々罵詈雑言と失望を覚えたのである。新報社は「正義をもって真実を報ずる」という使命から、値上阻止闘争の全容を明らかにして行きたい。残念ながら紙面の都合、出来事の本質を掲載できない点を詫言ひ、これを機に読者諸氏が大学「内部」問題を再考されれば幸いである。

「値上」強行弾劾! 関大は腐敗の巣窟か! 昨年末、学生の反対にもかかわらず冬休み直前に発表された「値上」は、関大当局の意図を反し全学的な阻止闘争の嵐を巻き起こした。同時に飯面を割かれた関大の醜態と、特定される学生たちの愚挙に、度々罵詈雑言と失望を覚えたのである。新報社は「正義をもって真実を報ずる」という使命から、値上阻止闘争の全容を明らかにして行きたい。残念ながら紙面の都合、出来事の本質を掲載できない点を詫言ひ、これを機に読者諸氏が大学「内部」問題を再考されれば幸いである。

「値上」強行弾劾! 関大は腐敗の巣窟か! 昨年末、学生の反対にもかかわらず冬休み直前に発表された「値上」は、関大当局の意図を反し全学的な阻止闘争の嵐を巻き起こした。同時に飯面を割かれた関大の醜態と、特定される学生たちの愚挙に、度々罵詈雑言と失望を覚えたのである。新報社は「正義をもって真実を報ずる」という使命から、値上阻止闘争の全容を明らかにして行きたい。残念ながら紙面の都合、出来事の本質を掲載できない点を詫言ひ、これを機に読者諸氏が大学「内部」問題を再考されれば幸いである。

「値上」強行弾劾! 関大は腐敗の巣窟か! 昨年末、学生の反対にもかかわらず冬休み直前に発表された「値上」は、関大当局の意図を反し全学的な阻止闘争の嵐を巻き起こした。同時に飯面を割かれた関大の醜態と、特定される学生たちの愚挙に、度々罵詈雑言と失望を覚えたのである。新報社は「正義をもって真実を報ずる」という使命から、値上阻止闘争の全容を明らかにして行きたい。残念ながら紙面の都合、出来事の本質を掲載できない点を詫言ひ、これを機に読者諸氏が大学「内部」問題を再考されれば幸いである。

「値上」強行弾劾! 関大は腐敗の巣窟か! 昨年末、学生の反対にもかかわらず冬休み直前に発表された「値上」は、関大当局の意図を反し全学的な阻止闘争の嵐を巻き起こした。同時に飯面を割かれた関大の醜態と、特定される学生たちの愚挙に、度々罵詈雑言と失望を覚えたのである。新報社は「正義をもって真実を報ずる」という使命から、値上阻止闘争の全容を明らかにして行きたい。残念ながら紙面の都合、出来事の本質を掲載できない点を詫言ひ、これを機に読者諸氏が大学「内部」問題を再考されれば幸いである。

「値上」強行弾劾! 関大は腐敗の巣窟か! 昨年末、学生の反対にもかかわらず冬休み直前に発表された「値上」は、関大当局の意図を反し全学的な阻止闘争の嵐を巻き起こした。同時に飯面を割かれた関大の醜態と、特定される学生たちの愚挙に、度々罵詈雑言と失望を覚えたのである。新報社は「正義をもって真実を報ずる」という使命から、値上阻止闘争の全容を明らかにして行きたい。残念ながら紙面の都合、出来事の本質を掲載できない点を詫言ひ、これを機に読者諸氏が大学「内部」問題を再考されれば幸いである。

「値上」強行弾劾! 関大は腐敗の巣窟か! 昨年末、学生の反対にもかかわらず冬休み直前に発表された「値上」は、関大当局の意図を反し全学的な阻止闘争の嵐を巻き起こした。同時に飯面を割かれた関大の醜態と、特定される学生たちの愚挙に、度々罵詈雑言と失望を覚えたのである。新報社は「正義をもって真実を報ずる」という使命から、値上阻止闘争の全容を明らかにして行きたい。残念ながら紙面の都合、出来事の本質を掲載できない点を詫言ひ、これを機に読者諸氏が大学「内部」問題を再考されれば幸いである。

「値上」強行弾劾! 関大は腐敗の巣窟か! 昨年末、学生の反対にもかかわらず冬休み直前に発表された「値上」は、関大当局の意図を反し全学的な阻止闘争の嵐を巻き起こした。同時に飯面を割かれた関大の醜態と、特定される学生たちの愚挙に、度々罵詈雑言と失望を覚えたのである。新報社は「正義をもって真実を報ずる」という使命から、値上阻止闘争の全容を明らかにして行きたい。残念ながら紙面の都合、出来事の本質を掲載できない点を詫言ひ、これを機に読者諸氏が大学「内部」問題を再考されれば幸いである。



▲中庭に立つ阻止共闘の12枚貼立て看板

「値上」強行弾劾! 関大は腐敗の巣窟か! 昨年末、学生の反対にもかかわらず冬休み直前に発表された「値上」は、関大当局の意図を反し全学的な阻止闘争の嵐を巻き起こした。同時に飯面を割かれた関大の醜態と、特定される学生たちの愚挙に、度々罵詈雑言と失望を覚えたのである。新報社は「正義をもって真実を報ずる」という使命から、値上阻止闘争の全容を明らかにして行きたい。残念ながら紙面の都合、出来事の本質を掲載できない点を詫言ひ、これを機に読者諸氏が大学「内部」問題を再考されれば幸いである。

「値上」強行弾劾! 関大は腐敗の巣窟か! 昨年末、学生の反対にもかかわらず冬休み直前に発表された「値上」は、関大当局の意図を反し全学的な阻止闘争の嵐を巻き起こした。同時に飯面を割かれた関大の醜態と、特定される学生たちの愚挙に、度々罵詈雑言と失望を覚えたのである。新報社は「正義をもって真実を報ずる」という使命から、値上阻止闘争の全容を明らかにして行きたい。残念ながら紙面の都合、出来事の本質を掲載できない点を詫言ひ、これを機に読者諸氏が大学「内部」問題を再考されれば幸いである。

「値上」強行弾劾! 関大は腐敗の巣窟か! 昨年末、学生の反対にもかかわらず冬休み直前に発表された「値上」は、関大当局の意図を反し全学的な阻止闘争の嵐を巻き起こした。同時に飯面を割かれた関大の醜態と、特定される学生たちの愚挙に、度々罵詈雑言と失望を覚えたのである。新報社は「正義をもって真実を報ずる」という使命から、値上阻止闘争の全容を明らかにして行きたい。残念ながら紙面の都合、出来事の本質を掲載できない点を詫言ひ、これを機に読者諸氏が大学「内部」問題を再考されれば幸いである。

「値上」強行弾劾! 関大は腐敗の巣窟か! 昨年末、学生の反対にもかかわらず冬休み直前に発表された「値上」は、関大当局の意図を反し全学的な阻止闘争の嵐を巻き起こした。同時に飯面を割かれた関大の醜態と、特定される学生たちの愚挙に、度々罵詈雑言と失望を覚えたのである。新報社は「正義をもって真実を報ずる」という使命から、値上阻止闘争の全容を明らかにして行きたい。残念ながら紙面の都合、出来事の本質を掲載できない点を詫言ひ、これを機に読者諸氏が大学「内部」問題を再考されれば幸いである。

学生春秋

学費闘争事案経過

終わりになき闘い...限りなき勝利へ!

この十ヶ月にわたる事実経過は単なる「歴史」ではない。大学の卑劣な行為や策動、日和見派の裏切りの物語は今なお続いている。多くの学生が限りなき闘いと不信と失望を抱えている。本報を讀んだ全ての学友に対し、この経過中

の歴史をふまえ、二度と大連会や日和見派の策動を許さず、学費闘争に起つ事を訴える。そして新入生諸君、我々が身を挺して、平気ながらも「戦った」輪たちを更なる前進のために活用して欲しい。終わりになき闘いのために。

緊迫する情勢と

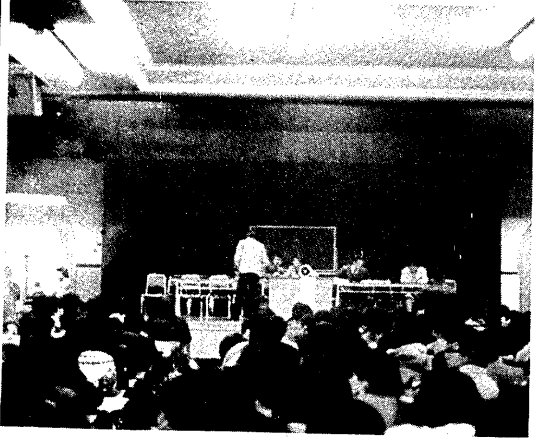
反対運動の形成

▼一九七九年 六月三日
関西大学通信九号は法人の収支報告を掲載、「四億円の赤字」を暴露し、大学の本格的「赤字マンベーン」が始まった。(実録)

▼六月三日
右のクソ・パートに加え学生有志が参加し「学費値上げ阻止全学共同会議(阻止共闘)」が結成され活動開始した。

▼六月三日
学費値上げ阻止全学共同会議(阻止共闘)が結成され活動開始した。

▼六月三日
学費値上げ阻止全学共同会議(阻止共闘)が結成され活動開始した。



▲1.22学生大会会場は700に迫る学友でうまった。

阻止共闘の闘いと

日和見執行部

▼一月 八日
阻止共闘はこの日から各クラスに入り討議を組織し始めた。民青同盟や執行委員の妨害もあったが各教室で活発な討議が行われ「我々にとって値上げとは、何故反対すべきなのか?」などなど学生の関心も高まり、のちの盛り上がりも形成してゆく事になる。

▼一月 八日
阻止共闘はこの日から各クラスに入り討議を組織し始めた。民青同盟や執行委員の妨害もあったが各教室で活発な討議が行われ「我々にとって値上げとは、何故反対すべきなのか?」などなど学生の関心も高まり、のちの盛り上がりも形成してゆく事になる。

立ちあがるII部生

全学ストへ!!

▼一月 八日
阻止共闘、ビレ開始。早朝、学費事務員ら約二百人が来て「ストは強くない」「業務妨害だぞ」と威嚇。この日、執行委員が「阻止共闘のビレ隊がいなければ、阻止共闘は潰れる」と叫び、職員、教員が勝手に侵入しストは破滅されてきた。

▼一月 八日
阻止共闘、ビレ開始。早朝、学費事務員ら約二百人が来て「ストは強くない」「業務妨害だぞ」と威嚇。この日、執行委員が「阻止共闘のビレ隊がいなければ、阻止共闘は潰れる」と叫び、職員、教員が勝手に侵入しストは破滅されてきた。

大学当局・執行部を

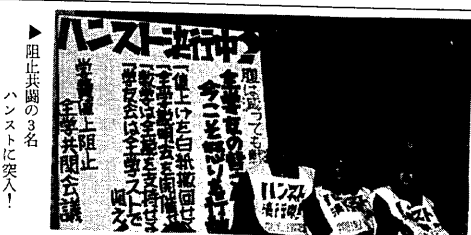
追いつめる闘い

▼一月 九日
I部学友を大学当局、クックアウツ、機動隊連発。学生二名逮捕。

▼一月 九日
I部学友を大学当局、クックアウツ、機動隊連発。学生二名逮捕。

乱気流

※近頃、アファガニスタン問題にからんでオリビック・ボイコット問題が騒がれている。選挙を控えて、この問題がアファガニスタン問題と関係がある。アファガニスタン問題とは、アファガニスタン共和国の独立を主張する運動である。アファガニスタン共和国は、アフガニスタンの北東部に位置し、ソ連軍の侵襲に苦しんでいる。アファガニスタン共和国の独立を主張する運動は、アファガニスタン共和国の独立を主張する運動である。



おふくろさん
— 定食の店 —

— お食事とお好み焼き —

ひなこ
353-4594

カレー・ハンバーグ&コーヒー

アメリカン
TEL 351-0788

寄稿・論文募集
薄謝進呈

関大II部 新報社

関西武教授(社会学部)

新入生へひとこと

聞き手・新報編集局

今回、新報社は社会学部・田宮武教授を招き、学生とむかひ、新入生へひとことというテーマで御意見を伺った。

田宮 関西は関西の各大学の中で、差別問題について取り組んでいる大学が、どのくらいあるか、という点から見て、関西は、朝日・朝日・朝日と、去年の秋、三〇〇万人の大学でとりあげた時、作家の竹宮さんや、田宮の理念とか、口先だけのスローガンと現実に起っている大学のいろいろな姿勢が非常に矛盾しているように思う。

随想

新報この一年

法学部二回生

は、多分、批判されてはいるが、依然とある学歴重視社会によるものだろう。大学進学率の多さ、この学歴社会での自己存在を感ずして入学したのである。大学の真の目的とは教育に開き、学生は、社会がどのようにあろうと

と思う。そういう可能性は、いうの、学歴重視をかなり大幅に下ろして、スライド制をとった大学に現われてきている。我々がそういう危険性はないか、関大にもあるのではないかと。

問題に関りを持ち、それが矛盾している点と提起して行く、よくわかっていない理由で、よくわかっていない理由で、(大学は)やらなければならない。学生は、こうあって欲しいと言っている。大学が教師にたいして、最近の大学の姿勢からいって、おかしなところはないか、と思。極端に言えば、大学が学生・教職員に対して「こそ」をいっている。

まやかしの「正」を撃て、シリーズ(2) 連載 七八年十一月、労働基準研究協会として提出された「雇員労働法制定の課題と方向性」について、前号でも紹介したが、その問題性と意図に関し、さらに明らかにして行く必要がある。

本書が、このあたりにあたって、著者は大きな盛り上がりを見せている。学歴上反対運動も、ただ単に経歴問題に終結してはならない、その学歴重視による学問の内容、大学の在り方を問うていくようになってきた。

『これからの大学』 生越忠著 一朝日新聞社刊 前出の字井井・著者が中心となり、公開自主講座「大学論」が、月二回行なわれている。その講義録を整理し、まとめて「大学論」(一)と題して、併せて読んで頂きたい。

五月病の特効薬、関大新報(二五)へ新稿を寄りました。毎度のことで、新入生が、大規模に発行されたことを自己批判するとともに、寄稿下さった方には、お礼を申し上げます。

学歴重視を妨げ、卒業論文に手を入れるに任ずるに大学に入るという無力な学生を育てることになるであろうし、単位取得の難しさを成り立たせる。教職員と学生との間に存在する壁を、受容者・対立者(教職員)として、配役を助長する以外の何ものでもない。

Voice 冬休以前に決まっていた、学歴重視の決定、一月のアルバイトの三者懇談会、そして新報ききり、この学歴重視をめぐって、教職員と学生との間に存在する壁を、受容者・対立者(教職員)として、配役を助長する以外の何ものでもない。